

# 農業委員会だより



2021.3 No.32



## 生産者の意識向上「消費者に安全な物を届ける」

山内いぶりがっこ生産者の会では、オリジナルブランド「金樽」の出荷がピークを迎えています。「金樽」とは、第一回いぶりんピックで金賞を受賞したレシピを元に、会員が試行錯誤して作り出したオリジナルのいぶりがっこです。

会員全員による検品は、異物混入を見つけることはもちろん、生産者の『消費者に安全な物を届ける』という意識の向上にも繋がっていると会長の佐藤健一さんは話していました。

地理的表示 (GI) 保護制度の認証を受けて益々頑張ろうとした矢先のコロナ禍で販売数が減ったそうですが、山内いぶりがっこ生産者の会の皆さんは、自分たちのいぶりがっこに誇りと自信を持ち、お客様の「美味しい!!」の言葉を励みに前向きに頑張っていました。

広報・食農推進委員 小野寺 稲子

## 目次

- 農業委員会活動情報 ..... 2～3
- 総会開催予定日・申請受付日程 ..... 3
- 空き家に付随した農地の取扱い ..... 4
- 横手市賃借料情報 ..... 5
- 第15回横手食育見聞録  
作文・図画コンクール「最優秀作品」… 6
- 編集後記 ..... 6



# 農業委員会活動情報

## 農業委員会

### 女性協議会研修会



農業委員  
小笠原 夏子

1月21日に、秋田県農業委員会女性協議会の主催による研修会が秋田市で開催されました。会員の農業委員会業務への取り組みの活性化に向けて、農地法と農地制度の理解を深めるための研修内容でした。

農地の権利移動の許可制度（第3条）、農地の転用許可制度（第4条・第5条）については、農業委員会としての業務や農業委員の着眼点等について、資料を交えながらわかりやすい説明がありました。

また、女性農業委員の取り組み事例として、にかほ市農業委員会のフードドライブ活動への取り組みが紹介されました。同委員会では、女性委員を中心に全農業委員・最適化推進委員が一つになり食品ロスの問題に取り組んでいるそうです。

当農業委員

会において「農業委員会活動の見える化」に向けて、今後、フードドライブのような女性ならではの視点を活かした活動に取り組んで行ければと思います。



## 商工会議所・商工会女性部と 女性農業委員による 現地研修会



農業委員  
遠藤 タミ子

当農業委員会では、6人の女性委員が活動に励んでいます。女性ならではの視点を活かした現場活動の推進にお

いて、農業と商業・消費者を繋ぐような異業種との交流を行いたいとの思いから、今回、2回目となる研修会を開催しました。研修では、2つの経営体へ伺いました。

### ◆家族経営による シンビジウム栽培

2月4日、ホワイトアウトの悪天候のなか、1つ目の視察先の十文字町睦合地区でシンビジウム栽培をしている、佐藤 正男さんのハウスに伺いました。ハウスに足を踏み入れた途端、色とりどりの華やかさと薫り高いシンビジウムに、一時的に世界を感じました。



佐藤さんからは、日々の努力による技術の習得と、新品種への挑戦についての説明がありました。また、家族間の理解により、スムーズな経営継承が行われ、後継者がやる気を持って営農に励んでいる先進的な花き農家でした。

### ◆農業法人による 大規模農業経営

2つ目は、農事組合法人きずなに伺いました。

経営者の行動力によって、毎年新しい作物に挑戦し、農業のやりがいと楽しさを十分に感じる法人経営で地域にとつてなくてはならない場となっています。

施設の設備は工夫を凝らしており、まだまだ受託が出来るそうで、耕作放棄地を少しでも減らすことに繋がるのではないかと期待をもって説明を受けました。新たな農業を目の当たりにし大きな収穫となりました。

参加された商工会の方からも、「地域で頑張る事業所を視察し、地域の可能性と農業の素晴らしさを実感しました。元氣と希望を頂いた一日となりました。」と感想を頂き、農業への理解が深まる機会となったのではないかと感じています。





# 第15回 作文・図画コンクール 食育見聞録

農業委員会では、小学生自らが食について考える習慣を身につけ、生涯を通じて健全な食生活を実現するため、広報・食農推進委員会を設置して、食農教育の推進に努めています。

15回目となった「食育見聞録作文・図画コンクール」には、市内の小学5年生の子どもたちが「農業」や「食」について感じていることや、農業体験を通じて感じたことを表現した作品616点(作文210点、図画406点)の応募がありました。

横手市教育委員会の協力のもと、2月18日に審査会を行いました。作文の部では、「子ども達が学習や経験の中で培った知識を、何に繋げ活かしたのか」が作品に表現されている」と講評がありました。審査の結果を左記によりお知らせします。最優秀作品については6ページに掲載しています。

また、図画作品を中心に3月27日(4月5日まで)Yぷらざ1階オープンスペースで展示会を行います。ぜひ、お越しください。

## 作文の部

❖ 最優秀賞 ❖

横手北小学校 5年 高橋 朋楓さん

❖ 優秀賞 ❖

吉田小学校 5年 藤井 悠人さん  
 醍醐小学校 5年 国安 陽咲さん  
 醍醐小学校 5年 阿部愛衣留さん  
 雄物川小学校 5年 佐藤 迅さん  
 横手北小学校 5年 秩父 実築さん

---

## 図画の部

❖ 最優秀賞 ❖

旭小学校 5年 藤井 文音さん

❖ 優秀賞 ❖

横手北小学校 5年 照井 萌望さん  
 吉田小学校 5年 長澤 優奈さん  
 十文字第二小学校 5年 鈴木 愛那さん  
 横手南小学校 5年 柴田 夏碧さん  
 山内小学校 5年 高橋香里奈さん

## 令和3年度横手市農業委員会総会開催予定日・申請受付日程

	農地の権利移動(農地法第3条) 農地転用(農地法第4・5条) 申請書類締切日	総会開催日
第1回総会		4月1日(木)
第2回総会	3月25日(木)	4月15日(木)
第3回総会	4月26日(月)	5月17日(月)
第4回総会	5月25日(火)	6月15日(火)
第5回総会	6月25日(金)	7月15日(木)
第6回総会	7月26日(月)	8月12日(木)
第7回総会	8月25日(水)	9月15日(水)
第8回総会	9月27日(月)	10月15日(金)
第9回総会	10月25日(月)	11月15日(月)
第10回総会	11月25日(木)	12月15日(水)
第11回総会	12月24日(金)	1月17日(月)
第12回総会	1月25日(火)	2月15日(火)
第13回総会	2月25日(金)	3月15日(火)

※農業経営基盤強化促進法に関する申請(利用権設定、県公社売買)は、毎月20日が締切日です。

### 農業委員会へのお問い合わせは

農業委員会事務局(条里南庁舎)  
☎ 35-2172

増田地域課農業委員会担当 ☎ 45-5515  
 平鹿地域課農業委員会担当 ☎ 24-1118  
 雄物川地域課農業委員会担当 ☎ 22-2187  
 大森地域課農業委員会担当 ☎ 26-2116  
 十文字地域課農業委員会担当 ☎ 42-5119  
 山内地域課農業委員会担当 ☎ 53-2934  
 大雄地域課農業委員会担当 ☎ 52-2111

## 土地改良区への届出について

公共機関(市、農業委員会、法務局等)及び農協等の手続きだけでは、土地改良区の組合員名簿及び土地台帳は変更できません。ご本人により直接土地改良区へ届出がない場合、賦課金は変更前のまま賦課されますので、十分にご注意ください。

- 届出を  
お願  
いし  
ます
- こんな時は必ず
- ① 売買・賃借権・利用権等で資格が移った場合
  - ② 生前一括贈与する場合
  - ③ 農業者年金(経営移譲年金)を受給する場合
  - ④ 組合員が死亡した場合

# 空き家と一緒に農地を **売りたい** **買いたい** 方へ

## 農地の取得についての取扱いが一部変更になりました。

耕作のために農地を買ったり借りたりするには、農地取得後の経営面積が50a以上必要です。横手市では、この要件を令和3年1月1日より一部変更し、**原則、宅地と隣接する農地が、位置や面積、形状からみて宅地と一緒にないと利用が難しいと認められる場合、下限面積を0.1アール(10平方メートル)に引き下げ、50a要件を満たさなくても農地を取得できるようになりました。**

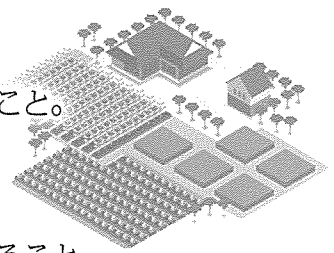
### 主な条件

#### ● 農地所有者 (売りたい・貸したい方)

- 空き家バンクに登録された空き家に付随した農地であること。
- 空き家と農地の所有者が同じであること。

#### ● 農地利用希望者 (買いたい・借りたい方)

- 空き家と空き家に付随した農地をセットで取得又は借りること。
- 空き家と空き家に付随した農地を取得または借りる場合、5年以上継続して取得した空き家に居住し、付随した農地を耕作すること。



詳しくは  
右記までご相談  
ください

- ▶ 空き家に付随する農地、農地の権利移動に関すること  
TEL 35-2172 (横手市農業委員会事務局：条里南庁舎)
- ▶ 横手市空き家バンクに関すること  
TEL 35-4099 (市民福祉部生活環境課くらしの相談係：本庁舎1階)

### 生活環境課からお知らせ

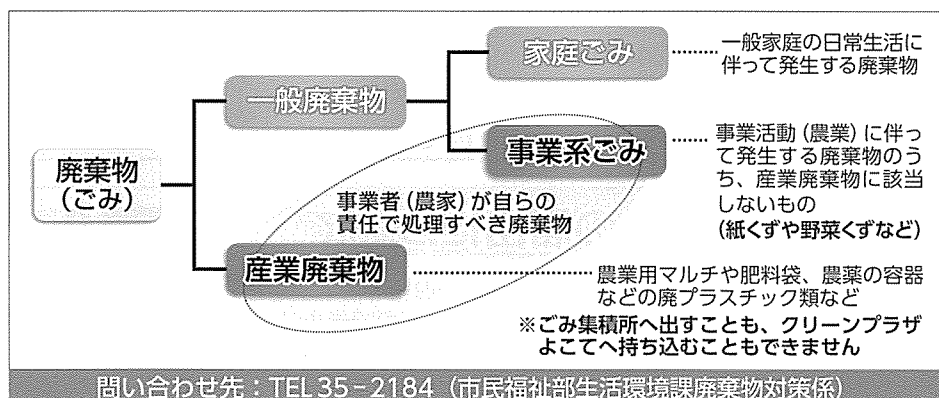
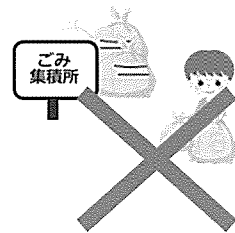
## 「農業から出るごみ」を集積所に出すことはできません!

■ 農事組合法人や個人にかかわらず「農業」から出るごみ(農業用マルチや肥料袋、農薬等の空容器、紙くずや野菜くずなど)は**一切ごみ集積所に出すことはできません。**

■ 農業から出るごみの内「一般廃棄物(紙くずや野菜くず等)」はクリーンプラザよこてへ直接搬入(10kgあたり130円)することができます。ただし農業用マルチなどのプラスチック製のごみ(廃プラ)は「産業廃棄物」となり、クリーンプラザよこてへ直接搬入できません。

※ 廃プラはJA等で行っている引取り制度等をご利用いただくか、産業廃棄物処理業者へ処理を委託してください。

■ 横手市指定の家庭系燃やすごみ袋(黄色)やプラスチック製容器包装類専用袋(透明)は**家庭から出るごみ専用**で、農業を含む事業系ごみには**使用できません**のでご注意ください。



# 横手市賃借料情報

農地の貸し借りをを行う場合は、耕作条件等十分考慮し、当事者間の話し合いにより賃借料を決定してください。

(10a当たり)

地域	平均額	(田)	(畑)	データ数	
				(田)	(畑)
横手 最高額(22,000円) 最低額(4,300円)	12,809円	12,811円	12,759円	1,307件	74件
増田 最高額(18,000円) 最低額(6,000円)	11,050円	11,009円	11,766円	264件	15件
平鹿 最高額(20,000円) 最低額(5,000円)	13,813円	13,807円	13,944円	2,499件	109件
雄物川 最高額(22,000円) 最低額(3,000円)	14,786円	15,121円	6,083円	312件	12件
大森 最高額(22,000円) 最低額(5,000円)	13,132円	13,220円	10,481円	391件	13件
十文字 最高額(25,000円) 最低額(3,000円)	12,947円	13,182円	8,705円	614件	34件
山内 最高額(10,000円) 最低額(10,000円)	10,000円	10,000円	10,000円	46件	2件
大雄 最高額(45,084円) 最低額(5,000円)	15,183円	15,272円	12,250円	264件	8件
<b>全地域平均</b>		<b>13,391円</b>		5,697件	267件

※ データ数は、集計に用いた筆数です。

※ 平均額は、データ数による加重平均です(畑の賃借料については、果樹畑も含まれています。果樹畑の賃借料は、品種・樹齢等により増減します)。

令和2年1月から令和2年12月まで締結(公告)された賃貸借における賃借料水準となっております。

毎日だと大変...そんなあなたに  
まとめて読める週刊誌!!

## 全国農業新聞

週刊 月4回金曜日発行  
月700円、年8,400円(消費税込)

購読申込・お問い合わせは、  
農業委員会事務局へ

### 農業者年金に 加入しませんか?

～農業者の老後は国民年金だけでは不安です～

**加入するとメリットがいっぱい!**

- 保険料は全額社会保険料控除
- 終身年金で80歳までの死亡一時金あり
- 農業の担い手には保険料補助
- 保険料の額は2万円から6万7千円まで千円単位で自由に設定
- 加入・脱退は自由

**農業に従事している方ならどなたでも加入できます**

- ① 年間60日以上農業に従事
- ② 国民年金の第1号被保険者
- ③ 20歳以上60歳未満の方

**お問い合わせ**  
横手市農業委員会事務局(☎35-2172)  
または、JA秋田ふるさと各支店まで



第15回

食育見聞録  
作文・図画  
コンクール

作文  
の部

最優秀賞作品



横手北小学校  
高橋 朋楓さん

「じいちゃんの愛情」

じいちゃんの作ったネギはあまくておいしい。人参もこくてうまい。毎日食べているお米もおいしい。うちは農家だ。  
野菜はいつも倉庫にある。旬な物はとなりの畑でとって食べる。夏の朝にシタストマトとときゅうりととってくるのが私の役目だ。今年は、弟がオクラを大事に育てていた。私は、食べるせん門なので、こんなに近くにいても、じいちゃんの大変さを今まで知らなかった。学校で農業の勉強をして、家で見えたことはあっても初めて知ることばかりだった。じいちゃんの朝は早く、軽トラの

音で私は目が覚める。休みもほとんどない。いつも田んぼや畑で真っ黒になっている。「大変じゃない?」「どこかに行きたくない?」私はいつも聞かれ、「いいの、いいの」とじいちゃんは言う。もしも、じいちゃんが畑を休んだら?  
無口なじいちゃんだけど、笑う時がある。私が面白い事をした時も笑うけれど、一緒にご飯を食べる時はなんだかうれしそうだ。今の季節は、白菜や大根がたっぷり入ったなべが好きだ。やさしい笑顔で「いっぱい食べれな」と言われると、苦しくてもついつい食べてしまう。ばあちゃん

の作った料理もおいしいので、コロナで学校が休みの間、私と弟はどうやら食べ過ぎたようぢよつびり増量した。  
うちのご飯はじいちゃんのおかげだ。スーパーで買うことだつてできるけれど、売っている作物もきつとどこかでだれかが一生けんめい作った物だ。時間をかけて、愛情かけて、知恵に体力にたくさんのパワーで育ててくれたにちがいない。みんな、ありがとう。そして、今日のご飯も楽しみだ。



旭小学校  
藤井 文音さん

「みんなで代かき」



図画  
の部

最優秀賞作品

編集後記

横手は梵天が終われば春が来る。『ジョヤサ、ジョヤサ』のかけ声、山門で若衆が揉み合い、山頂の神社へ駆け上がる。今年は、ソーシャル・ディスタンス。山門前で検温を受け、名簿に登録された人のみ山門を通ることが許された。いつもなら多くの若衆が通り、広い参道が出来るのだが、今年は一人分の細い道が旭岡山神社に伸びていた。気合いを込めて駆け込む本殿も押し返す人は誰も無く、静かな奉納となった。  
「春の来ない冬は無い」という。また熱気のある梵天が出来る日、来る事を願いながら、参道を下りてきた。

梵天が終われば、また春作業が始まる。

広報・食農推進委員  
高橋 尚也

広報・食農推進委員会



- |          |        |
|----------|--------|
| 委員<br>長  | 木村 由美子 |
| 副委員<br>長 | 高橋 尚也  |
| 委員       | 千葉 肇   |
|          | 小野寺 稲子 |
|          | 佐藤 真志子 |
|          | 小笠原 夏子 |
|          | 菅原 一太郎 |
|          | 遠藤 タミ子 |
|          | 高瀬 俊作  |